

# 第140期 報告書

2019年4月1日から2020年3月31日まで | 証券コード：1969



## Contents

トップメッセージ	1
一年間のトピックス	5
News：将来の月面経済圏の構築に挑戦	7
お知らせ：株主還元について	8
会社情報	9
株式情報	10



ごあいさつ

株主の皆様には、格別のご高配を賜り、心から厚く御礼申し上げます。

ここに、当社第140期事業年度(2019年4月1日から2020年3月31日まで)の概況等につきまして、ご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後とも当社の発展にご期待いただき、なお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長COO 社長執行役員 **小島 和人**

当期の経営環境について

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業収益および雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調で推移しましたが、本年度終盤における新型コロナウイルス感染拡大の影響により、景気は急速かつ大幅に下押しされ厳しい状況となりました。

建設業界および当社関連の空調業界におきましては、大都市圏を中心とした大型再開発案件の進展に加え、製造業・非製造業ともに生産能力増強に向けた投資が継続するなど、建設需要は総じて底堅い状況を維持する一方、資機材・労務費は上昇し、施工従事者不足が顕著となるなど、事業運営には慎重な取組姿勢と生産性向上が求められる状況で推移いたしました。

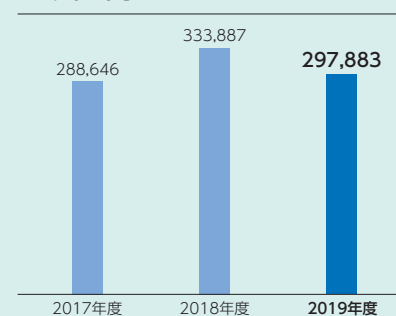
当期の業績について

当社は2017年度より開始した3か年グループ中期経営計画“iNnovate on 2019 just move on!”の最終年度において、「空調工事を核とした総合設備工事業への飛躍」に向けた体制構築を進めるとともに「新たな事業創出に向けた活動」と「更なる成長に向けた投資」を継続実施してまいりました。

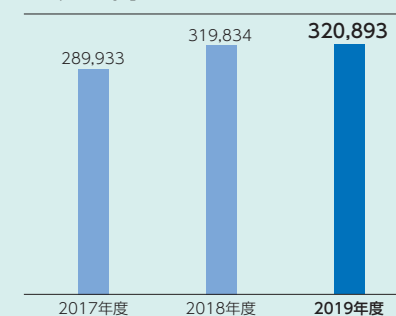
また、中期経営計画最終年度となる当連結会計年度の業績は、事業環境の好転や収益力向上への取り組み等が奏功し、経常利益は、2018年5月に上方修正した目標額185億円を達成いたしました。

連結財務ハイライト

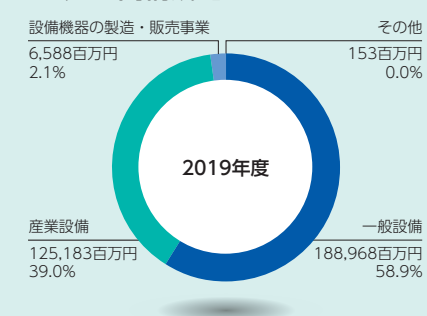
■ 受注高 (単位：百万円)



■ 売上高 (単位：百万円)



■ 売上高構成比



社是

人の和と創意で社会に貢献

経営理念

1. 最高の品質創りを重点に社業の発展を図り社会に奉仕する
2. 全員の創意を発揮し顧客のニーズに対応した特色ある技術を開発する
3. 人材育成と人間尊重を基本として人の和と品性を高揚する

**受注高**

当連結会計年度の受注高は、前連結会計年度を10.8%下回る2,978億円となりました。

一般設備は前連結会計年度を14.9%下回る1,640億円、産業設備は前連結会計年度を6.0%下回る1,265億円となった結果、設備工事業は前連結会計年度を11.2%下回る2,906億円となりました。

設備機器の製造・販売事業等は、前連結会計年度を10.1%上回る72億円となりました。

その構成比は、一般設備が55.1%、産業設備が42.4%、設備機器の製造・販売事業等が2.4%であり、海外工事が全体に占める割合は15.9%であります。

**売上高**

当連結会計年度の売上高は、国内・海外ともに設備工事業が順調に進捗したこともあり、前連結会計年度を0.3%上回る3,208億円となりました。

一般設備は前連結会計年度を2.9%下回る1,889億円、産業設備は前連結会計年度を5.8%上回る1,251億円となった結果、設備工事業は前連結会計年度を0.4%上回る3,141億円となりました。

設備機器の製造・販売事業等は、前連結会計年度を1.9%下回る67億円となりました。

その構成比は、一般設備が58.9%、産業設備が39.0%、設備機器の製造・販売事業等が2.1%であり、海外工事が全体に占める割合は14.9%であります。

**利益**

当連結会計年度の利益は、売上高が増加したことなどにより、営業利益は前連結会計年度を4.0%上回る179億円、経常利益は前連結会計年度を5.0%上回る192億円、親会社株主に帰属する当期純利益は前連結会計年度を4.9%上回る132億円となりました。

**繰越高**

当連結会計年度の繰越高は、前連結会計年度末を9.4%下回る2,212億円となりました。

**次期の見通しについて**

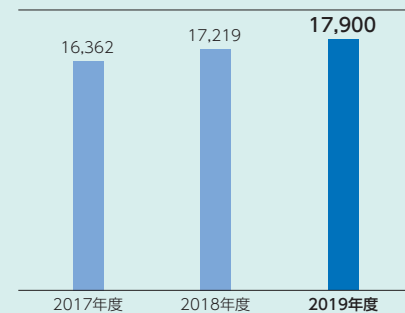
事業環境の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、国内外ともに景

気は急速に悪化しており、極めて厳しい状況が続くものと思われます。

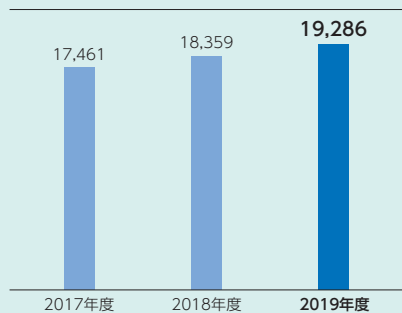
建設業界および当社関連の空調業界におきましては、大都市圏の再開発事業等による建設需要は高い水準で推移することが期待されますが、感染症拡大の影響を受けた企業収益の悪化に伴う設備投資の動向などを十分注視する必要があります。

このような状況のなか、現時点においては、感染症拡大防止を背景とした工事の中断・延期に伴う業績への影響、また感染症拡大が収束する時期や建設投資の抑制規模等を見通すことは難しく、当社グループの業績予想を合理的に算定することが困難であります。今後において、業績予想の合理的な算定が可能となった時点で速やかに開示いたします。

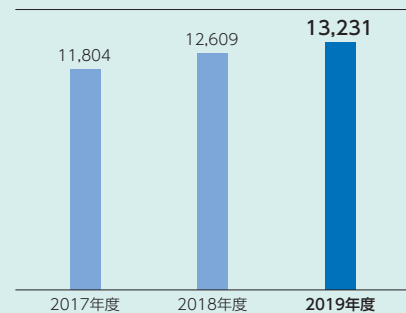
**営業利益** (単位：百万円)



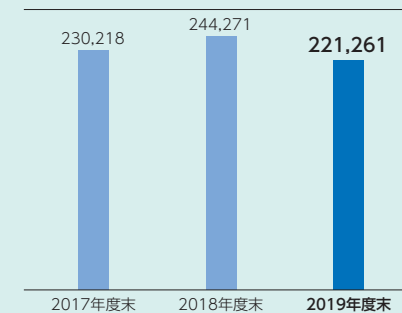
**経常利益** (単位：百万円)



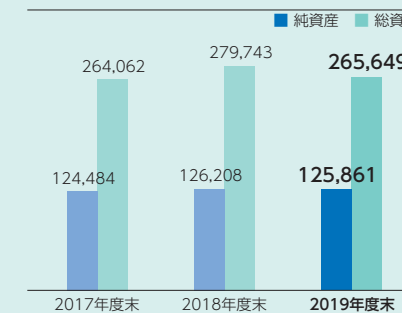
**親会社株主に帰属する当期純利益** (単位：百万円)



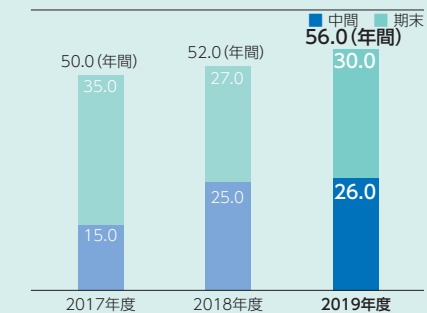
**繰越高** (単位：百万円)



**総資産・純資産** (単位：百万円)



**1株当たり配当金** (単位：円)



(注) 2018年度の期首より「[税効果会計に係る会計基準]の一部改正」等を適用しており、2017年度末の数値については遡って適用しております。



# TOPICS

ここでは当社の主な出来事やグループの取り組みを写真や画像を中心にをご紹介します。



“LiLz Gauge” メーター  
自動読み取り開発



アルミ冷媒配管用  
ろう付工法開発



(株)上総環境調査センター  
株式取得



アルミ冷媒ろう付アプリ公開



MSCI指数構成銘柄採用リリース配信



27年ぶりに  
現場ユニフォームを刷新



高砂熱学イノベーションセンター竣工

2019年

2020年

4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月

8月9日  
2020年3月期第1四半期決算発表

11月8日  
2020年3月期第2四半期決算発表

2月7日  
2020年3月期第3四半期決算発表



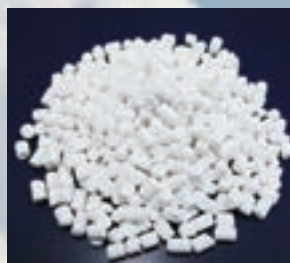
大内社長 健康宣言



グリーンボンド発行



夏フェス開催  
オフィスカジュアルの励行



低温廃熱利用蓄熱システム  
実証試験開始



水素サプライチェーン実証  
プラント水電解装置を納入



(株)ネイン  
ヒアラブルデバイスへの出資



民間月面探査プログラム「HAKUTO-R」参画表明



# 将来の月面経済圏の構築に挑戦

## 世界初の民間月面探査プログラム「HAKUTO-R」のコーポレートパートナー契約を締結



当社と株式会社ispaceは、世界初の民間月面探査プログラム「HAKUTO-R」のコーポレートパートナー契約を締結致しました。

当社は、熱利用技術と水電解技術においてHAKUTO-Rと協業し、これまでに培った技術を用いた世界初の月面環境での水素／酸素生成の実証実験に向けて、2023年月面探査ミッション時の月面着陸船(ランダー)に、水の電気分解装置の搭載

を目指し、将来の月面経済圏の構築に挑戦していきます。

当社とHAKUTO-Rは、月面での実証実験を通じて、あらゆる環境下においての水素エネルギー有効化の実証と、更なる地球上での水電解テクノロジーの発展で、資源有効活用、事前環境配慮、持続可能な社会の構築を目指してまいります。

お知らせ

# 株主還元について

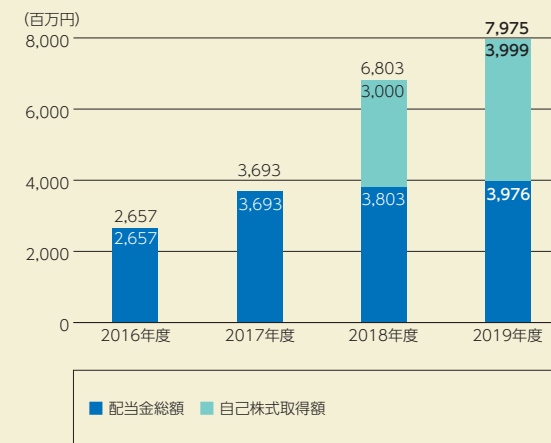
当社は、株主への利益還元を経営上の最重要課題の一つと位置付け、収益性と資本効率性を高めつつ、安定した配当を行うことを基本方針として、連結配当性向30%を配当の基準とし、かつ連結純資産配当率(DOE)2%を下限に配当を実施してまいります。

また、当社は、配当と自己株式の取得を合わせた総還元の考え方を有しております。配当性向を勘案するとともに、自己株式取得を含めた総還元性向を意識して、株主還元を推進してまいります。

当期における、期末配当金につきましては、普通株式1株につき30円とし、年間56円をお支払いすることを決定させていただきました。

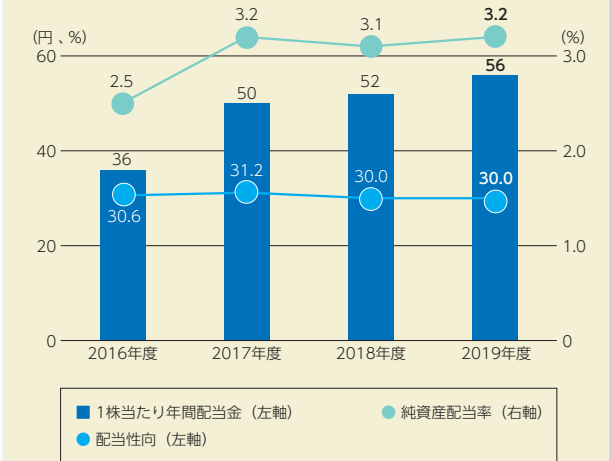
また、自己株式の取得につきましては、2019年8月9日の当社取締役会決議により、2,197,000株(取得価額39.9億円)を取得いたしました。経営環境の変化や株価の動向に対応した機動的な資本政策の遂行および資本効率の向上を通じた株主利益の増大を図ってまいります。

### 配当金総額・自己株式取得額の推移



※自己株式取得額には、役員報酬BIP信託を含んでおりません。

### 配当の推移



会社概要

**社名**  
高砂熱学工業株式会社  
Takasago Thermal Engineering Co., Ltd.

**設立**  
大正12年(1923年)11月16日

**所在地**  
〒160-0022  
東京都新宿区新宿六丁目27番30号

**資本金**  
13,134百万円

**従業員数**  
5,899名(当社 2,064名)

**ホームページ**  
<https://www.tte-net.com>

取締役および監査役 (2020年6月29日現在)

代表取締役会長 CEO	大内 厚	
代表取締役社長 COO	小島 和人	働き方改革担当 兼 経営企画本部管掌
社長執行役員	高原 長一	社長補佐 兼 海外関係会社担当 兼 営業本部管掌
取締役副社長 副社長執行役員	原 芳幸	不動産事業開発部管掌
取締役CFO 専務執行役員	山分 弘史	技術担当 兼 研究開発本部管掌 兼 環境事業開発部管掌
取締役常務執行役員	山分 弘史	品質・環境・安全担当 兼 国内関係会社担当 兼 事業統括本部管掌
取締役常務執行役員	神谷 忠史	コンプライアンス担当 兼 コーポレート本部管掌 兼 業務刷新本部管掌
取締役常務執行役員	横手 敏一	
取締役	松永 和夫	
取締役	数中 三十二	
取締役	藤村 潔	
取締役	関 葉子	弁護士
監査役	近藤 邦弘	常勤監査役
監査役	山本 幸利	常勤監査役
監査役	伊藤 鉄男	弁護士
監査役	瀬山 雅博	
監査役	藤原 万喜夫	

(注) 1. 取締役の松永和夫氏、数中三十二氏、藤村潔氏および関葉子氏は、社外取締役であります。  
2. 監査役の伊藤鉄男氏、瀬山雅博氏および藤原万喜夫氏は、社外監査役であります。  
3. 上記社外取締役4氏および社外監査役3氏は、東京証券取引所の定める独立役員に指定され、届出がなされております。

主要な拠点



大株主 (上位10名)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本生命保険(株)	4,560	6.49
第一生命保険(株)	4,231	6.02
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口)	3,561	5.07
日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口)	3,354	4.77
高砂熱学従業員持株会	3,247	4.62
高砂共栄会	2,627	3.74
(株)三菱UFJ銀行	1,892	2.69
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001	1,366	1.94
JP MORGAN CHASE BANK 385151	1,307	1.86
(株)みずほ銀行	1,210	1.72

(注) 1. 持株数は、千株未満を切り捨てて表示しております。  
2. 持株比率は、自己株式(9,534千株)を控除して計算しております。  
3. 持株比率は、小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。  
4. 自己株式には、「役員報酬BIP信託」が保有する当社株式(504,698株)は含まれておりません。

株主メモ

**事業年度** 毎年4月1日から翌年3月31日まで

**定時株主総会** 毎年6月開催

**基準日** 定時株主総会の議決権・期末配当 3月31日  
中間配当 9月30日  
その他必要があるときは、あらかじめ公告する一定の日

**株主名簿管理人** 三菱UFJ信託銀行株式会社

**特別口座の口座管理機関** 三菱UFJ信託銀行株式会社

**郵便物送付先 [お問い合わせ先]** 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
電話 0120-232-711 (通話料無料)

**単元株式数** 100株

**公告方法** 電子公告により当社ホームページに掲載 <https://www.tte-net.com>  
ただし、やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載

配当金計算書について

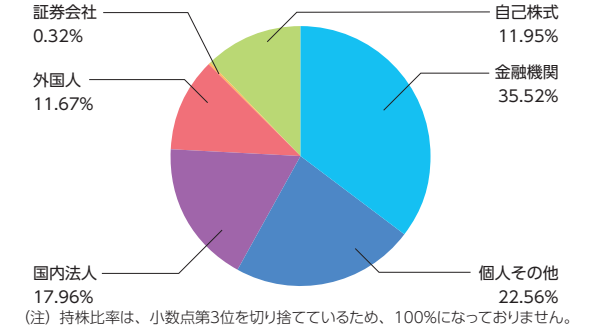
配当金お支払いの際にご送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告の際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。  
ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われます。確定申告の際の添付資料につきましては、お取引の証券会社等にご確認をお願い申し上げます。

株式の状況

**発行可能株式総数** 200,000,000株  
**発行済株式の総数** 70,230,797株  
(自己株式 9,534,971株を除く)

**株主数** 5,849名  
(前事業年度末比 244名増)

所有者別株式分布



株式に関するお問い合わせ

- ・届出住所等のご変更
- ・配当金の受領方法・振込先のご変更
- ・単元未満株式の買取のご請求

口座を開設されている証券会社までお問い合わせください。

- ・特別口座に関するご照会
- ・郵送物の発送と返戻に関するご照会
- ・支払期間経過後の配当金に関するご照会
- ・その他株式事務に関する一般的なご照会

三菱UFJ信託銀行株式会社  
証券代行部まで  
お問い合わせください。  
☎ 0120-232-711  
(平日午前9時～午後5時)



# INFORMATION

## ホームページのご紹介

当社は、ホームページを重要な情報発信ツールと認識しており、決算情報のみならず皆様のご理解に資すると判断した情報を、随時掲載しております。ぜひ、ご利用ください。



<https://www.tte-net.com>

高砂熱学 🔍

## IR情報メール配信のご案内

最新のニュースリリースやホームページの更新情報などをお届けいたします。当社IR情報サイトからご登録いただけますので、ぜひご利用ください。



[https://www.tte-net.com/ir/ir\\_mail.html](https://www.tte-net.com/ir/ir_mail.html)

高砂熱学 IRメール配信 🔍

## IRカレンダー



	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
決算発表		● 期末決算発表			● 第1四半期決算発表			● 第2四半期決算発表			● 第3四半期決算発表	
株主総会		● 招集通知発送			● 定時株主総会開催							
配当基準日							● 中間配当株主確定				● 期末配当株主確定	
有価証券報告書 四半期報告書			● 有価証券報告書発行			● 第1四半期報告書発行		● 第2四半期報告書発行		● 第3四半期報告書発行		
株主向け報告書		● 株主向け報告書(期末)発送						● 株主向け報告書(中間期)発送				
コーポレートレポート					● コーポレートレポート発行							

注) 期末決算発表 ※新型コロナウイルス感染症の影響により6月12日に延期



〒160-0022 東京都新宿区新宿六丁目27番30号  
電話 03(6369)8212(代表)  
<https://www.tte-net.com>



見やすく読みまちがえに  
くいユニバーサルデ  
ザインフォントを採用  
しています。

